

**2022 年度
学校関係者評価報告書**

松本歯科大学衛生学院

松本歯科大学衛生学院
2022年度 学校関係者評価報告書

松本歯科大学衛生学院学校関係者評価委員会は、2021年度の自己点検・評価結果を基に、学校関係者評価を実施しました。その結果を以下のとおり報告いたします。

2022年6月
松本歯科大学衛生学院
学校関係者評価委員会

1. 目的

松本歯科大学衛生学院は、教育活動その他学校運営の状況を把握し、自己評価結果及び改善方策等を考察するため、学校関係者評価を実施する。

2. 評価対象期間

2021年4月1日～2022年3月31日

3. 評価の方法

松本歯科大学衛生学院の2021年度自己評価結果について、次の観点で評価を行った。

- ① 評価内容は適切か
- ② 学校の実際の取り組みは適切か
- ③ 評価結果を踏まえた課題や改善方策は適切か
- ④ その他、学校の運営に関する助言

4. 学校関係者評価委員会

○学外委員（評価委員）

- ・山本昭夫 関連業界関係者
- ・中島靖子 卒業生

○学内委員（事務局）

- ・笠原悦男 学院長
- ・島田陽子 教務主任
- ・原 聖司 衛生学院事務室長

5. 基準項目ごとの学校関係者の評価・意見

評価項目	学校関係者評価委員の評価、意見
教育理念・目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科衛生士という専門医療人の養成にあたっての教育理念そして目標が明確に定められており、とくに問題はない。 ・ ディプロマポリシーとして育成人材像がしっかり定められており、専門分野の特性が明確になっている。また、これらはホームページに公開されて、学生および保護者へ周知されており、取り組みは適切である。 ・ 全国的に歯科衛生士が不足している状況下でしかも「歯・口腔の健康と全身の健康の関係」が明らかになり歯科衛生士の需要が高くなってきている中で、歯科衛生士を養成するため、ディプロマポリシーを設定して社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いている。 ・ 教育課程編成委員会が設置され、教育課程の編成に関する意見交換がなされており、課題への取り組みや改善方策を立てるなど適切に行われている。
学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育目標を達成するための運営方針そして事業計画がしっかり策定されている。 ・ 学院長、専任教員そして事務職員で構成される職員会と非常勤講師が加わる教員会とによって組織が明確化されて有効に機能している。 ・ 人事、給与に関する規定および教務・財務等に関する意思決定システムはしっかり整備されている。 ・ コンプライアンス体制はしっかり整備されている。 ・ 教育活動に関する情報の公開も随時ホームページあるいはイントラに掲載されて内外へ周知されている。 ・ 情報システム化によって業務の効率化が適切に図られている。
教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育課程編成委員会そして職員会において、教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針などの策定が適切に行われている。 ・ シラバスには授業ごとの学習到達目標が明確化されており、時間配分についてもとくに問題はない。また、学生に配付するとともにホームページにも掲載し公開されている。 ・ カリキュラムも歯科衛生士学校養成所指定規則に定められている分野に分類され体系的に的確に編成されているので問題はない。 ・ 「医療コミュニケーション」、「キャリアデザイン」という科目を設定して教育方法の工夫や開発が行われている。 ・ 関連企業や施設との連携がしっかり取られ、授業内容やカリキュラムの編成等について意見や助言を得ながら実施されている。 ・ 産学連携によるインターシップ等が体系的に位置づけられている。 ・ 学生に授業評価アンケートを実施して、それを授業担当者にフィードバックすることを行っており授業の評価体制は整っている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会が設置されており、外部からの評価および意見が得られている。 ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確化されている。 ・資格取得等に関する指導体制はしっかり整備されている。 ・人材育成目標の達成に向けての教員また関連分野との連携にマネジメントできる教員がしっかり確保されている。 ・教員の指導能力と資質の向上を図るため、「松本歯科大学衛生学院教員研修規程」を定めるとともに、研修会へも参加させて資質向上に努めていることが十分に評価できる。
学修成果	<ul style="list-style-type: none"> ・求人率 29.9 倍に対して就職率は 100%でありとくに問題はない。 ・国家試験対策として特別補習などを組み入れて資格取得のための体系作りが整っていることが評価できる。 ・2021 年度に 1 年生 1 人の退学者が出ている。成績不良や長期欠席が退学に繋がるが多いため、欠席理由を把握するなど個別指導を行って対応している点は評価できるが、退学者が出ないような指導をしていただきたい。 ・在校生についての社会的活躍などは評価できているものの、卒業生についての把握ができていない。卒業生の状況把握は困難であるかもしれないが、校友会（同窓会）を通じて把握していけるように努力していただきたい。 ・卒業生と在校生との交流をもたせるために、卒業生による講義が行われていることは有意義なことと評価できる。
学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進路、就職に対する支援、進路調査、就職活動説明会、求人票の公開そして就職支援といったことを事務方が行っておりしっかり整備されている。 ・学生相談は担任あるいは教務主任が面談して学習そして生活状況を把握するとともに、必要に応じて三者面談を行うなど体制は整っている。 ・経済的支援は衛生学院独自では行ってはいないが、日本学生支援機構の奨学金、自治体・民間等の奨学金、民間の教育ローンを活用することで経済的支援体制を整えている。 ・健康管理に対しては松本歯科大学に保健室が設置され保健師そしてカウンセラーが配置されていてそこを共用できる体制が整っている。 ・課外活動は松本歯科大学のクラブ活動に参加できる環境が整っている。 ・生活環境の支援は図書館、学食、学生寮等の施設は松本歯科大学に併設されているので、それらの施設を利用できるように環境整備されておりしっかりできている。 ・保護者との連携については三者面談が実施できる体制が整っている。

	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業生への支援体制は現時点では行ってはいないが、要請に応じられる体制は整備できている。 ・社会人のニーズを踏まえた教育環境については、現時点では働きながら学校に在籍できる環境とはなっていない。今後検討していただきたい。 ・2019年度までは高等学校からの依頼を受けて歯科衛生士の職業紹介と学校紹介を実施して連携を組んでいたが、新型コロナウイルス感染症の対策の観点から2021年度も実施されなかった。
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> ・施設・設備に関しては、教室、実習室といった施設は指定規則第2条に規定されているものがしっかり整備されているが、換気設備を設置して授業を受ける快適な環境を引き続き検討していただきたい。 ・面談が実施可能な部屋の確保を検討していただきたい。 ・防災に関しては学校法人に自衛消防隊は組織されており、年1回は防火・防災訓練が実施されており整備されている。
学生の受け入れ募集	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度までは県内の高等学校を訪問して学生募集を行っていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかったのは致し方ないところであるが、学校案内や一日体験入学の案内を行って情報提供が取り込まれている。 ・学生募集活動では、コロナ禍の影響の中でも感染防止策を講じながら2回の一日体験入学を実施されている。 ・歯科衛生士の業務内容、資格取得までの流れ、国家試験の結果、就職状況等正確な情報を詳細に伝えており問題はない。 ・学納金は妥当な金額である。
財務	<ul style="list-style-type: none"> ・財務に関しては学校法人の経理部門が担当し、情報はホームページ上に公開されている。
法令遵守	<ul style="list-style-type: none"> ・関連する法令を遵守し適正な管理運営が行われている。 ・個人情報に関しては入学時に説明して理解を得て、しっかり保護されている。 ・自己点検・評価は毎年行われており現況の把握と問題点の改善に努めている。 ・自己点検・評価の結果はホームページ上に公開されている。
社会貢献・地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・2019年度までは大学祭でのブラッシング指導、塩尻地区市歯科医師会・塩尻市共催の「良い歯を守る相談会」での歯科健診、ブラッシング指導、フッ化物の塗布の介助などに積極的に取り組んでいたが、新型コロナウイルス感染症の影響でいずれも中止となり実施できなかったことは致し方ないことである。 ・ボランティア活動も新型コロナウイルス感染症の影響により活動を自粛するように指導している。 ・出張講義への講師派遣や「歯科衛生士復職支援セミナー」の受け入れ体

	制の整備を行っており、社会貢献そして地域貢献は評価できる。
--	-------------------------------

以上